

地域検討会 議事録 (生活委員会 第9回子どもG)

11月5日 (金) ラザ2F 19:00~ 21:00

メンバー 野々山知 杉浦雅 鈴木厚 浅岡俊 杉浦大 野々山康
内藤尚 森下直 田中愛 深尾 杉浦茂 都築会長

- 議題
- 1.新事業の優先順位とスケジュール
 - 2.活動の現状課題と今後の方向性
 - 3.吉浜学校区の全体の新キャッチフレーズ (こどもGの案)
 - 4.現状事業とのコラボ (こどもGリーダ 内藤さんの2022年度事業案を参考に)

1.新事業の優先順位とスケジュール作成に当たりメンバーからの意見 **計画は別紙経過表にて表示**

1) みんなで子どものことを考えよう

- ①子どもをテーマにした・・・
- ②子供に関する活動を企画し・・・
- ③各世代・高齢者・外国人・・・
- ④取り組み情報・・・

- ・①・②基本の活動であり早期にスタートする
- ・現こどもGのまち協事業計画に織り込みスタートする
- ・テーマ・いつから・どこコラボするか明確にする
- ・活動の情報をまとめ広報から展開してもらう
- ・必要経費を次年度事業計画に入れ込み 内藤
- ・運営体制は全体を見ながら連絡調整役となる 都築

・コラボの活動については他部署からのオファーがあるのか 子ども中心に必要な部署と共同で解決する

2) みんなで見守る登下校

- ①登下校のも守りを・・・
- ②地域全体を「こども11番」・・・

- ・現状の活動の発展 活動の計画・見直しは確実に
計画に落とし込み実施する 深尾

3) 子どもも親も安心できる居場所づくり

- ①子ども版自生地・・・

- ・プザのリースペースは友好的に開放されている 都築
- ・広報からさらに居場所の案内多く展開 鈴木
- ・必要に応じ更に居場所のを広げる 野々山
- ・解放できる場所を見つける 鈴木
- ・対応する人材も必要 5年以後 森下・田中
- ・広報の一部を青パトで実施しては 深尾
- ・広報が有効的・チラシを後方に入れては 内藤

- ②子供が行きたくなるような・・・

- ・八幡社のトイレが危険 市に要望いまだ未完 都築
- ・安全な公園が大切 杉浦
- ・神明社のトイレも同様危険 森下
- ・見守り・清掃が目的 田中
- ・登下校の見守り活動の延長で展開していく 鈴木

4)子どものやってみたいを応援

- ①子どもの夢／やってみたい・・・
- ②講座に子どもも参加・・・

・1.の場で支援方法を考える	森下
・こどもは何をやりたいのか 花火・キャンプ・見学	
地元の外から町を見る	鈴木
・子供のやってみたい事を吸い上げ真剣にサポート	野々山
・大人が楽しみながらやっている姿を見て子供もやりたくなる	田中

5)子育て支援

- ①子育てについて・・・

・幼保育園の取り組みを広げていく	森下
・人づくり 一つ上の御換算が下のお母さんを支援	田中
・見直し時期をどこかに書き留めておく	深尾

2.活動の現状課題と今後の方向性

- ・活動の現状課題 地元の宝である子どもを地域全体で育む組織・担い手が少なく子どもが安心して楽しく活動できる場所が少ない
- ・今後の方向性 地域全体で日常的に子どもを見守り、子供の声に耳を向けともに活動し 将来の吉浜を担う人材を育成する

3.吉浜学校区の全体の新キャッチフレーズ（こどもGの案）

ともに育み ともに生きる 繋がりが合う吉浜

次回の会議開催日 月 日 () 19:00～ プラザ2F

未定 後日連絡します